

世界的すきま発想。



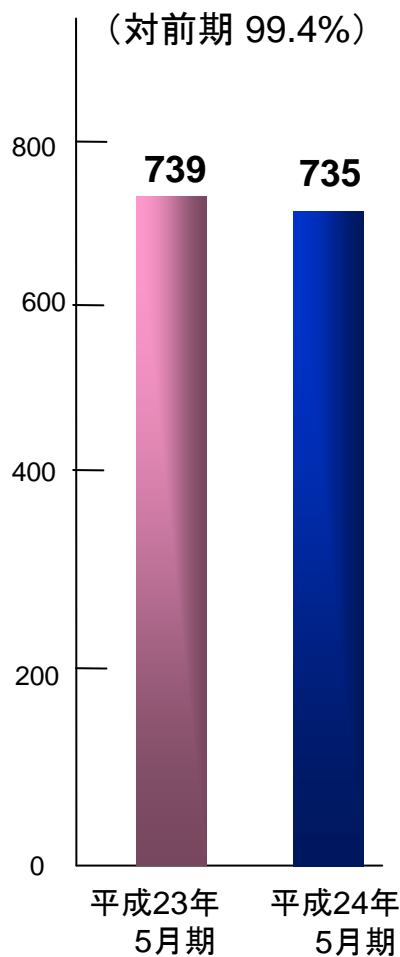
平成24年5月期 第2四半期
決算説明会

平成23年12月27日

平成24年5月期 上半期業績 -連結-

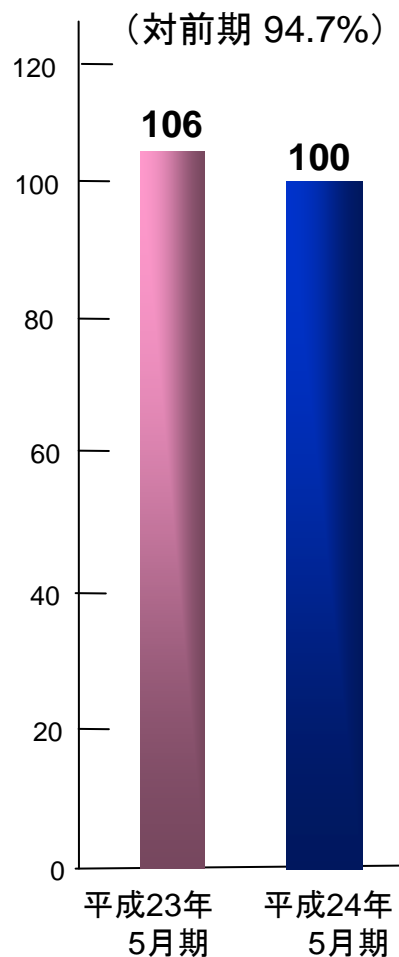
売上高

(対前期 99.4%)



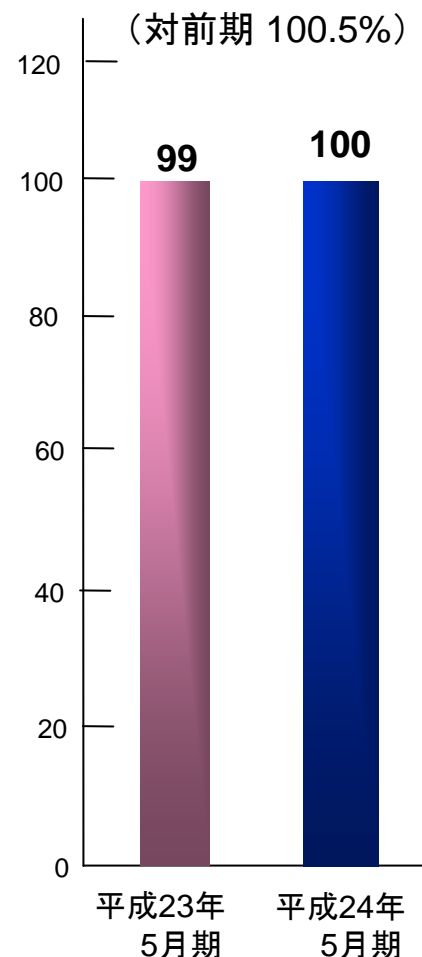
営業利益

(対前期 94.7%)



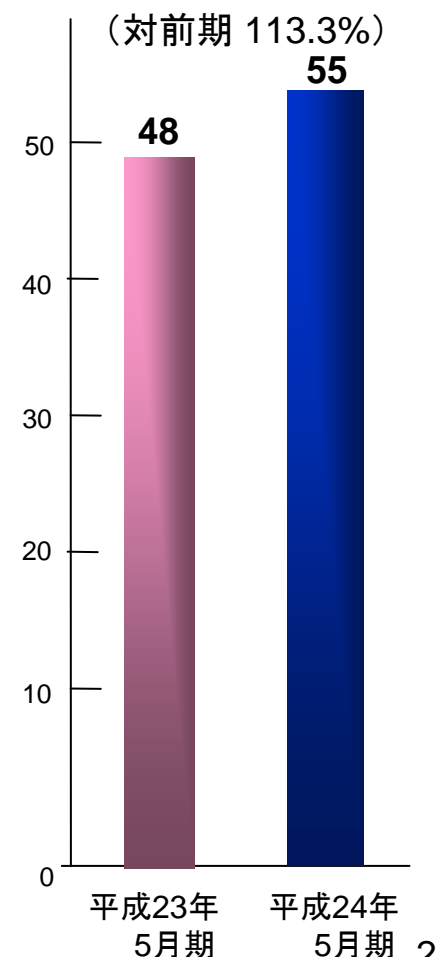
経常利益

(対前期 100.5%)



純利益

(対前期 113.3%)



(金額: 億円)

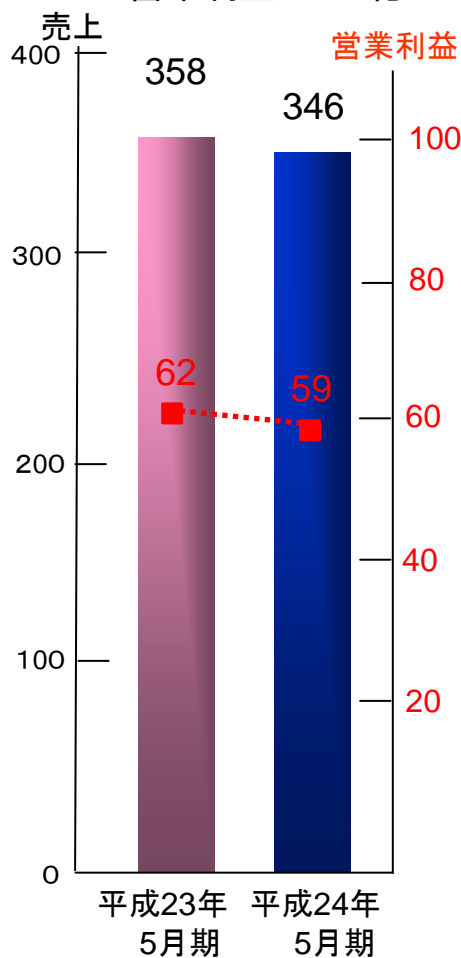
平成24年5月期 上半期業績 -事業別-

世界的すきま発想。



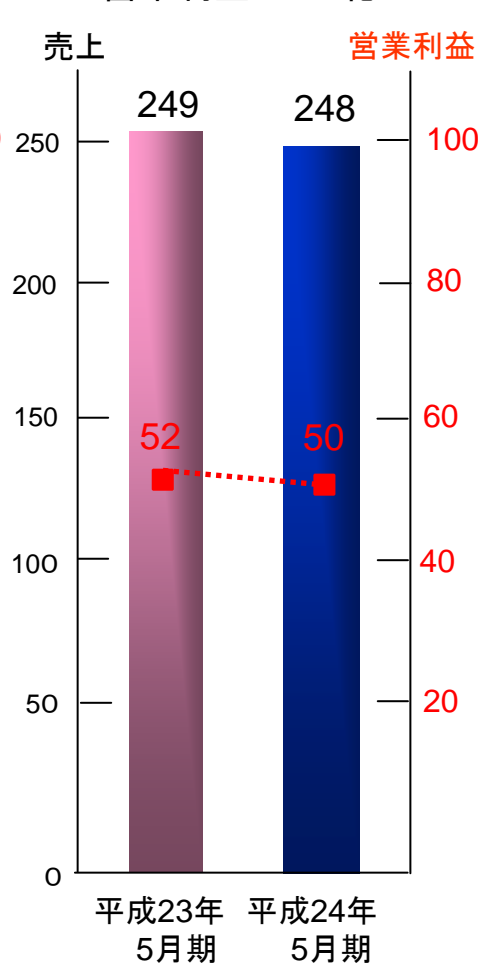
機能化学品

売上 ▲12億
営業利益 ▲3億



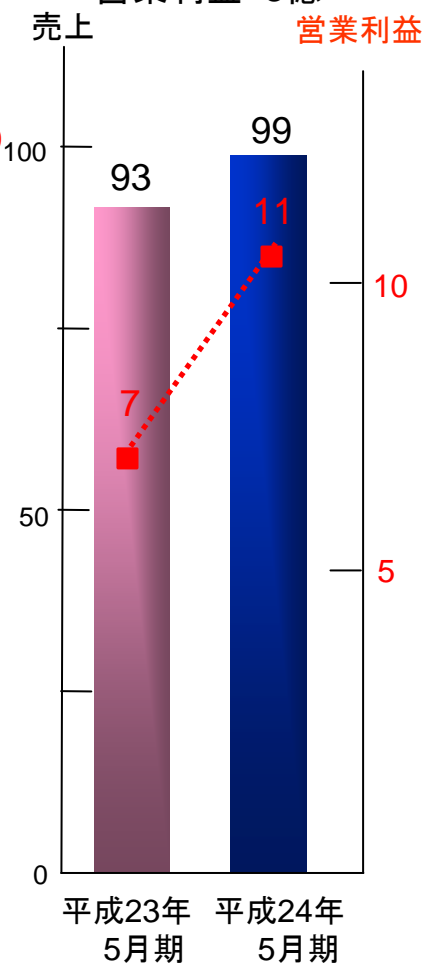
医薬

売上 ▲1億
営業利益 ▲2億



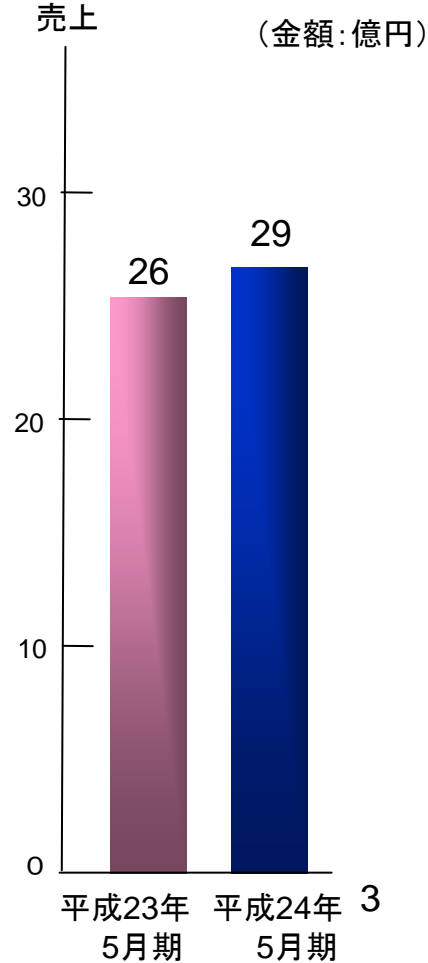
セイフティシステムズ*

売上 5億
営業利益 3億



アグロ

売上 4億



(金額:億円)

(外部要因)

- ・東日本大震災の影響
- ・超円高
- ・ヨーロッパの金融不安と不況
- ・タイの大洪水

(内部要因)

- ・事業構造転換の成功
原価・固定費削減、在庫圧縮
→損益分岐点引下げ
- ・セイフティシステムズ事業の採算性改善

平成24年5月期上半期のポイント

機能化学品事業が減収・減益

エポキシ・RCの落ち込み

PDP用フィルム・液晶シール材の苦戦

IJ用色素・触媒は好調

医薬事業が減収・減益

国内製剤は僅かに伸張

研究開発費が大きく増加

セイフティが増収・増益

国内の回復とISSの貢献

平成24年5月期下半期のポイント

世界的すきま発想。



今期達成のために

機能化学品事業

NC3000は半導体市場回復を契機に
IJ用色素は事業拡大
触媒はアクリル酸の拡大を取り込む

医薬事業

薬価改定を吸収し、国内製剤は僅かに伸張
研究開発の強力な推進

セイフティシステムズ事業

国内および中国でのインフレータの拡大

中期事業計画達成のために

世界的すきま発想。



機能化学品事業

次期成長ドライバーの育成

LEDシール剤の実績拡大

放熱シート用新規樹脂の拡大

医薬事業

バイオシミラーの早期開発

G-CSF, CT-P13、CT-P6

IVR領域製品の早期上市

NK938(ヘパスフィア), NK939(エンボスフィア)

セイフティシステムズ事業

中国市場での拡大

インフレーターグローバル展開

平成24年5月期 通期計画（修正） -連結-

世界的すさまじく発想。



	平成23年 5月期	平成24年 5月期	平成24年 5月期	
	実績	年初計画	修正計画	差異
売上高	1,489	1,620	1,530	▲90
営業利益	208	225	205	▲20
経常利益	203	230	205	▲25
純利益	130	130	110	▲20

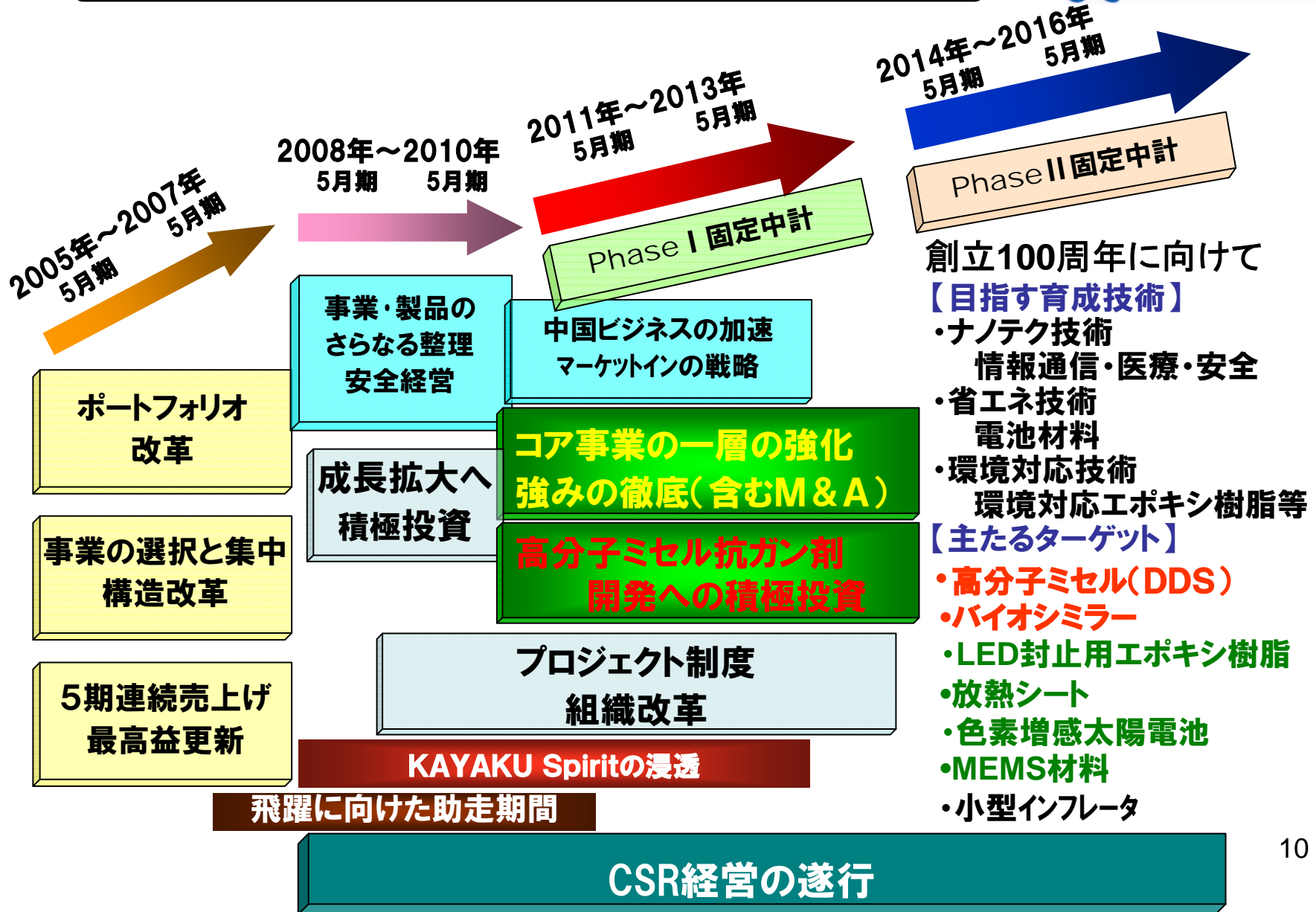
平成24年5月期 通期計画 修正 -事業別-

世界的すさまじく発想。



	平成23年5月期		平成24年5月期 年初計画		平成24年5月期 修正計画	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
機能化学品	718	121	782	131	724	125
医薬	503	105	550	109	509	94
セイフティ システムズ	179	11	200	22	204	24
全社	1,489	208	1,620	225	1,530	205

連携と融合の成長シナリオ



世界的すきま発想。



平成24年5月期第2四半期
決算説明会②

平成23年12月27日

世界的すきま発想。



2012年5月期上半期
(平成24年5月期上半期)
業績実績

2012年5月期上半期 連結損益

世界的すさまじく発想。

 日本化薬

(単位:億円)

	実績		前年同期 差異額
	11年5月期上期	12年5月期上期	
売上高	739	735	▲ 5
売上品原価	440	424	◎ 16
%	59.5%	57.7%	
売上総利益	299	311	◎ 12
販管費	194	211	▲ 18
営業利益	106	100	▲ 6
営業利益率	14.3%	13.6%	
営業外損益	- 6	0	◎ 6
経常利益	99	100	◎ 0
特別損益	- 10	- 5	◎ 5
税引前利益	89	95	◎ 6
法人税等	37	35	◎ 2
少数株主利益	4	6	▲ 2
当期純利益	48	55	◎ 6

予想	
当初	差異
780	▲ 45

105	▲ 5
-----	-----

110	▲ 10
-----	------

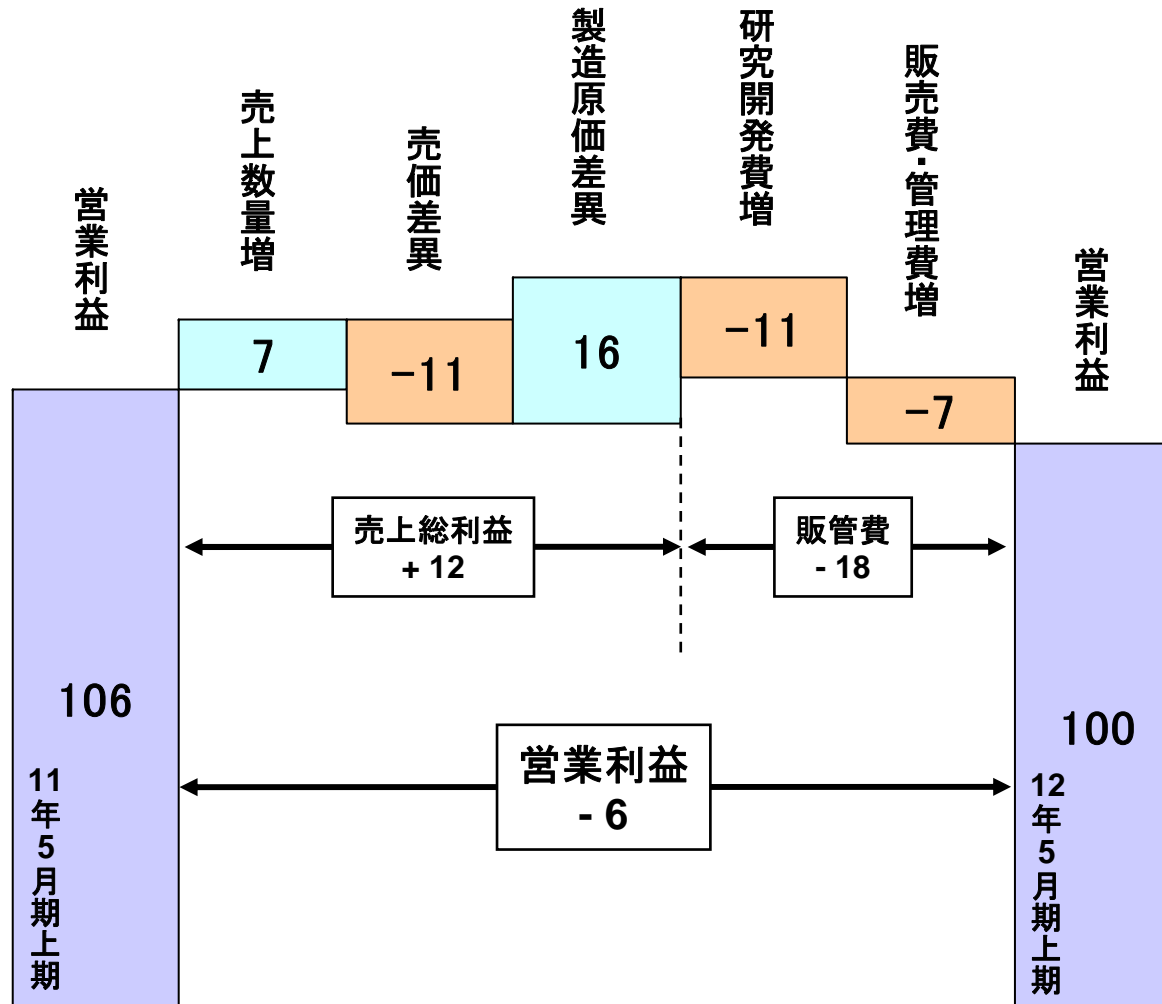
60	▲ 6
----	-----

營業利益增減分析

世界的すさまじく発想。



(単位: 億円)



営業外・特別損益

世界的すさまじく発想。



(単位:億円)

	11年5月期 上期	12年5月期 上期	増減
営業外損益	-6	0	6
為替差損	-13	-5	8
その他	7	5	▲ 2
特別損益	-10	-5	5
固定資産処分損	-3	-2	1
投資有価証券評価損	-7	-3	4
その他	-1	0	1

財政状態, キャッシュ・フロー

(単位: 億円)

◇財政状態

	11年5月末	11年11月末	増減
資産合計	2,051	2,025	▲ 26
流動資産	1,231	1,200	▲ 32
有形固定資産	606	607	2
無形固定資産	37	46	10
投資その他の資産	178	172	▲ 6
負債合計	693	643	▲ 50
流動負債	409	397	▲ 12
固定負債	284	246	▲ 38
純資産合計	1,358	1,382	24
有利子負債	266	219	▲ 48
純現金残	148	154	7

☆流動資産	
手持ち資金減少	▲41
棚卸資産増加	14
☆負債	
有利子負債返済	▲48
☆純資産	
当期純利益	55
期末配当	▲18
他包括利益	▲16

◇キャッシュ・フロー

	11年5月期上期	12年5月期上期	増減
営業活動	81	97	16
投資活動	- 35	- 73	▲ 38
財務活動	- 55	- 66	▲ 11
フリー・キャッシュ・フロー	46	24	▲ 22

セグメント別売上高・営業利益

(単位:億円)

<売上高>

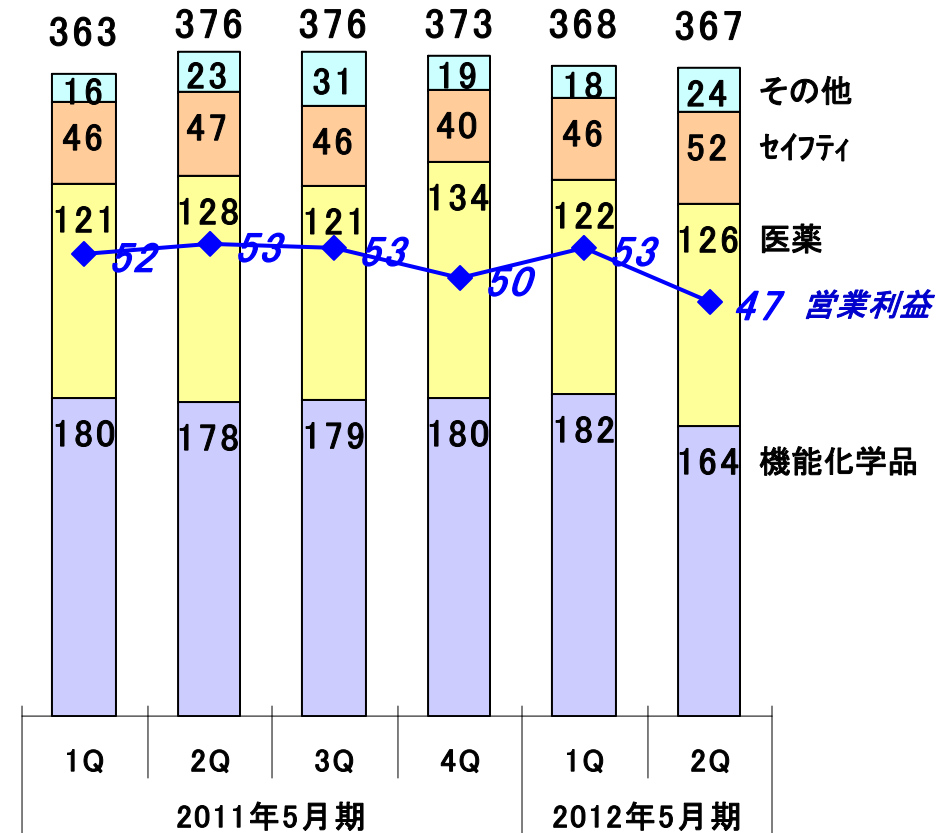
	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
機能化学品	358	346	▲ 12	▲ 3.4
医薬	249	248	▲ 1	▲ 0.4
セイフティシステムズ*	93	99	5	5.8
その他	39	42	3	8.2
連結合計	739	735	▲ 5	▲ 0.6

- ・セイフティシステムズ、アグロは前同を上回る
- ・機能化学品の2Qでの落ち込みが大きく、全体では▲5億円の減収

<営業利益>

	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
機能化学品	62	59	▲ 3	▲ 5.0
医薬	52	50	▲ 2	▲ 4.4
セイフティシステムズ*	7	11	3	43.4
その他	10	9	▲ 1	▲ 8.4
消去	-25	-28	▲ 3	10.3
連結合計	106	100	▲ 6	▲ 5.3

- ・セイフティシステムズ(特にISS)、触媒は増益
- ・全体では売上の減少、販売費の増加により減益



売上・営業利益推移 機能化学品事業

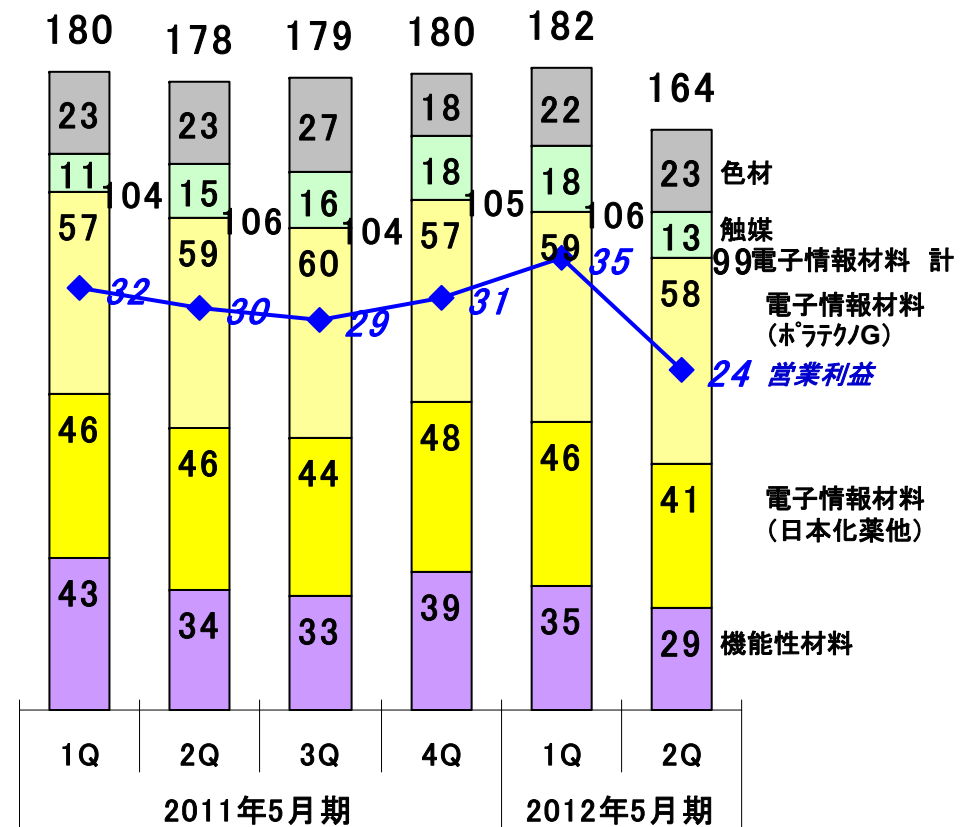
(単位:億円)

<売上高>

	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
機能性材料	77	64	▲ 13	▲ 17.1
電子情報材料	209	205	▲ 4	▲ 1.9
日本化薬・他	92	88	▲ 5	▲ 5.1
ポラテク/G	117	118	1	0.6
触媒	26	32	6	22.2
色材	46	46	▲ 1	▲ 1.6
売上高合計	358	346	▲ 12	▲ 3.4
営業利益	62	59	▲ 3	▲ 5.0

- ・機能材は、EP、RCとも落ち込みが大きく、▲13億円の減収
- ・電子材料は、インクジェットは前同を上回ったが、液晶シール材、フィルム等が低調で▲5億円の減収
- ・機能材、電材とも2Qの落ち込みが大きく、触媒は伸長したが、全体では▲12億円の減収
- ・利益は、高収益のインクジェット、触媒の売上増により、▲3億円の減益に止まった

EP:エポキシ樹脂
RC:紫外線硬化樹脂



売上・営業利益推移 医薬事業

世界的すさまじく発想。



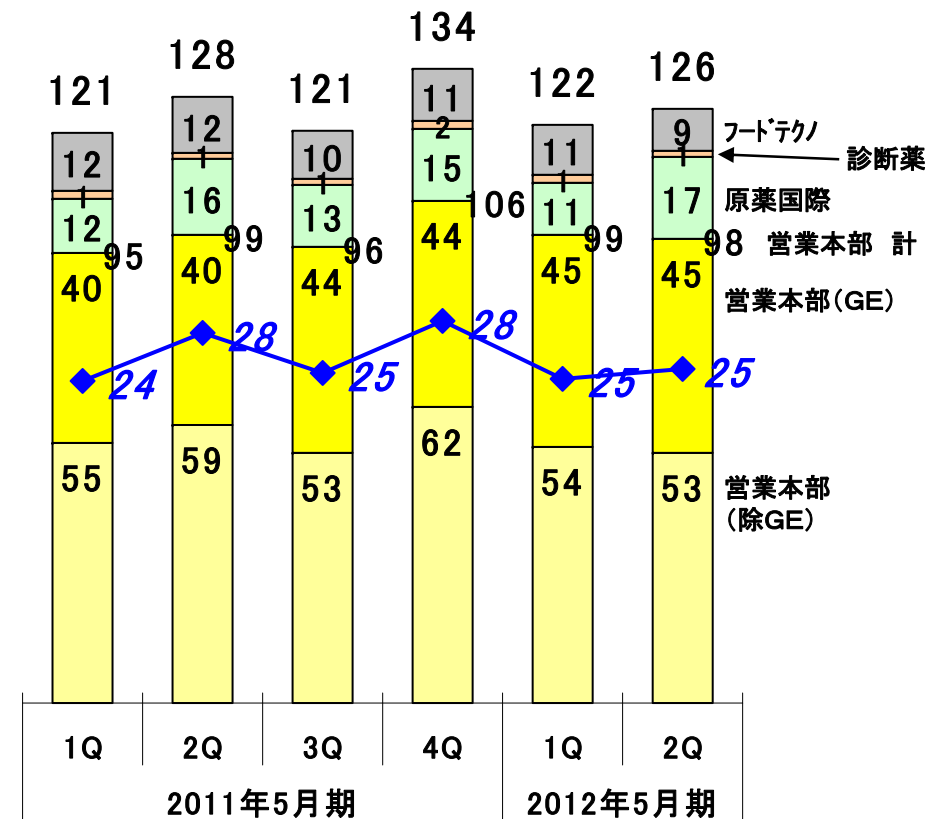
(単位:億円)

<売上高>

	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
営業本部	194	197	3	1.7
うちGE	80	90	9	11.6
原薬国際	31	28	▲3	▲9.2
診断薬	3	3	0	1.1
フードテクノ	21	19	▲1	▲6.7
売上高合計	249	248	▲1	▲0.4

営業利益	52	50	▲2	▲4.4
------	----	----	----	------

- ・営業本部は、ジェネリック医薬品(GE)の伸長により増収
- ・子会社(フードテクノ、台湾日化、ユーロニッポンカヤク)が不振で、全体では前同を僅かながら減収
- ・利益は、販売費の増加により▲2億円の減益



(単位:億円)

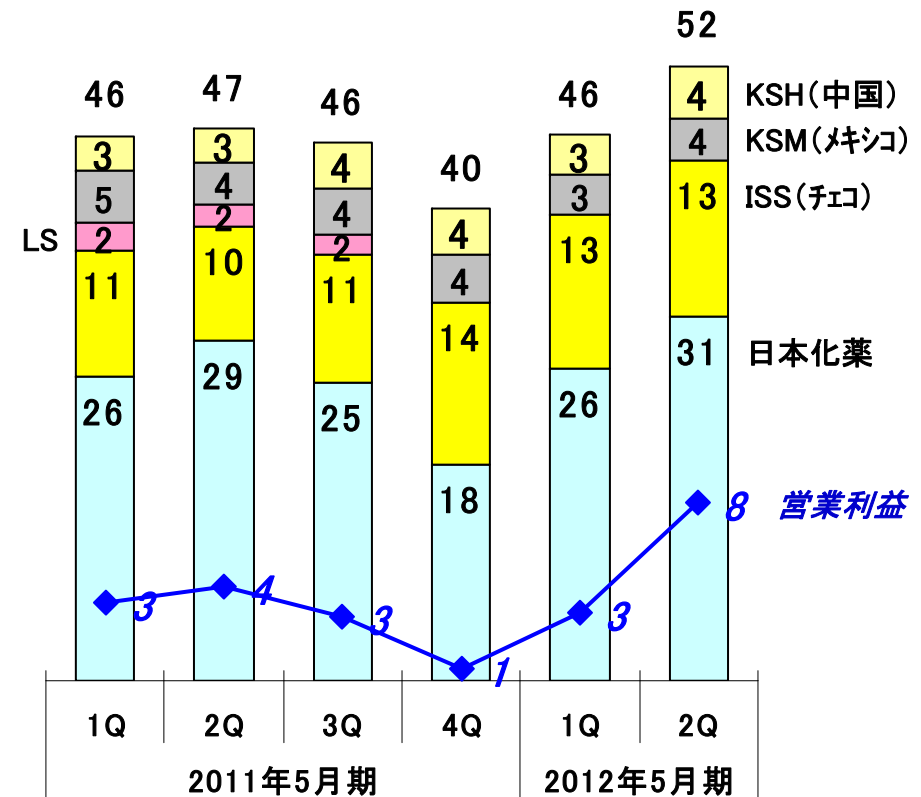
売上・営業利益推移 セーフティシステムズ事業

<売上高>

	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
日本化薬	55	57	3	4.8
ISS(チェコ)	20	26	6	30.3
LS(米)	4	0	▲4	▲100
KSM(メキシコ)	8	7	▲1	▲16.6
KSH(中国)	6	8	2	38.8
売上高合計	93	99	5	5.8

営業利益	7	11	3	43.4
------	---	----	---	------

- ・国内が自動車生産の回復を受けて前同を上回る
- ・ISSは順調に推移し、全体では◎5億円の増収
- ・利益は、ISSの寄与が大きく◎3億円の増益



売上・営業利益推移 その他事業

世界的すさまじく発想。



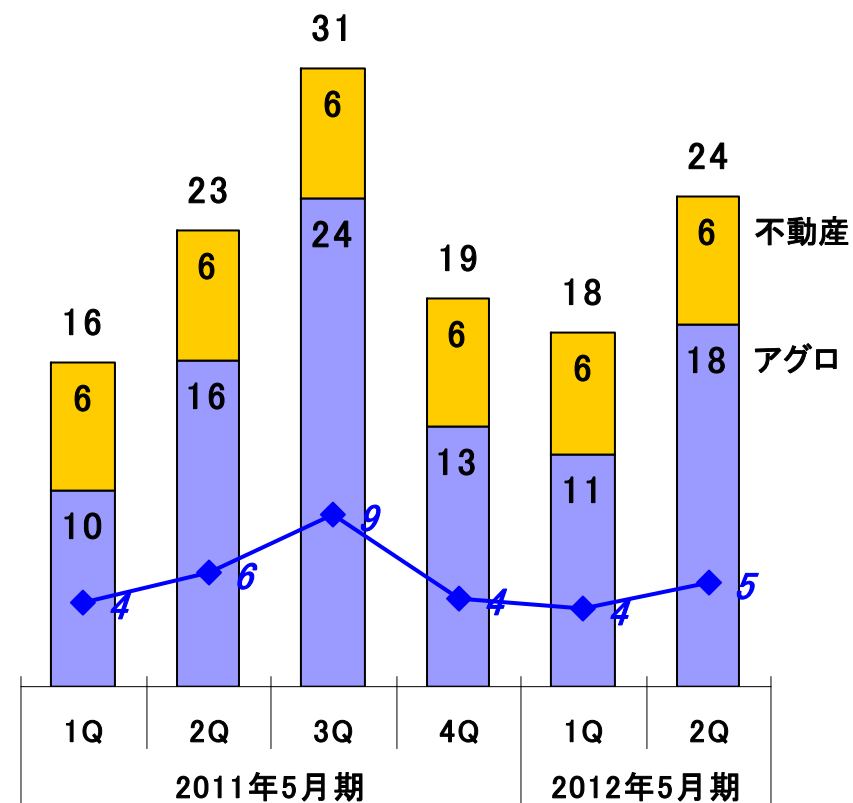
(単位: 億円)

<売上高>

	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
アグロ	26	29	4	13.6
その他	13	12	▲ 0	▲ 2.8
売上高合計	39	42	3	8.2

営業利益	10	9	▲ 1	▲ 8.4
------	----	---	-----	-------

- ・アグロは増収、微減益
- ・その他は減収、微減益



主要会社別売上高

世界的すさまじく発想。



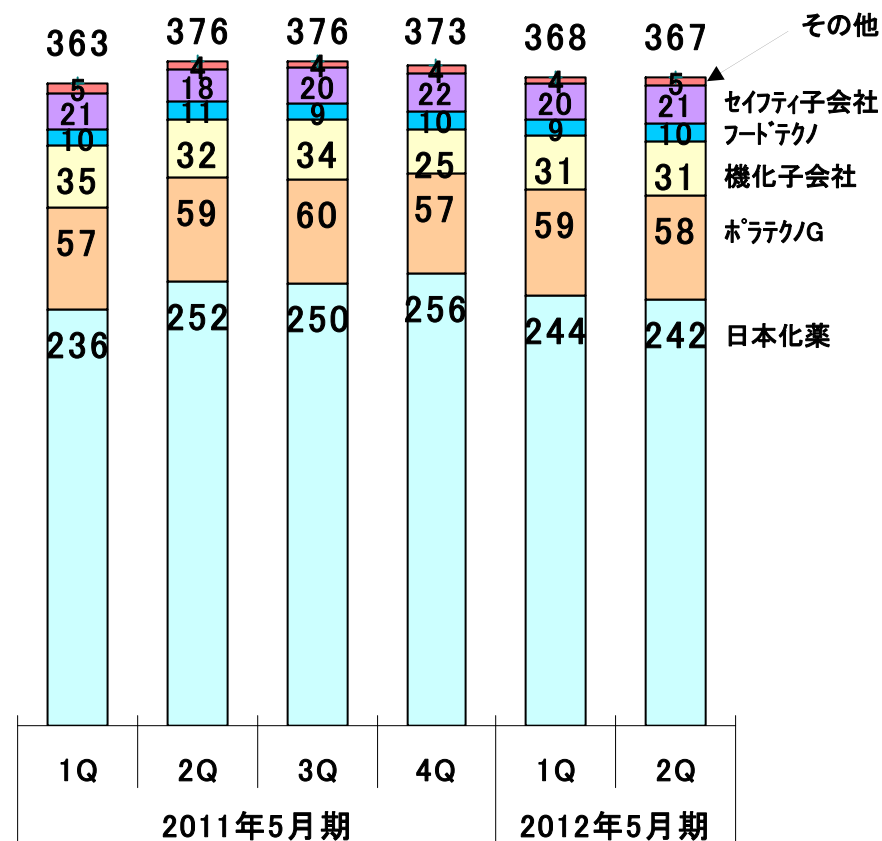
(単位: 億円)

<売上高>

	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
日本化薬	488	486	▲ 2	▲ 0.4
ポラテクノグループ	117	118	1	0.6
機化子会社	67	62	▲ 5	▲ 7.3
フードテクノ	21	19	▲ 1	▲ 6.7
セイフティ子会社	38	41	3	7.3
その他	9	9	▲ 0	▲ 0.9
売上高合計	739	735	▲ 5	▲ 0.6

・機能化学品関連の販売子会社の減収が大きい

機化子会社: ポラテクノグループを除いた機能化学品事業関連子会社



海外売上高

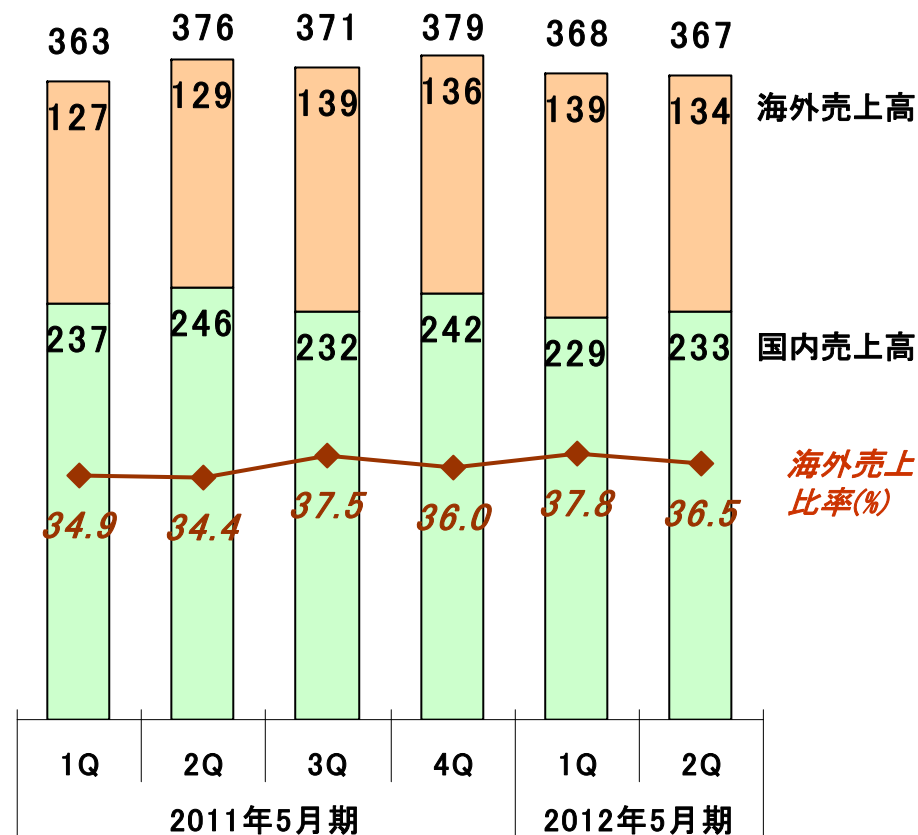
世界的すさまじく発想。



(単位: 億円)

	11年5月期 上期実績	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
連結売上高	739	735	▲ 5	▲ 0.6
国内売上	483	462	▲ 21	▲ 4.4
海外売上高	256	273	17	6.6
アジア	154	169	15	9.6
その他地域	102	104	2	2.0
海外売上比率	34.6%	37.1%		

国内が落ち込む一方、海外は特にアジアが伸長し、海外売上比率は、37.1%となる



セグメント別 予想との差異

世界的すさまじく発想。



(単位: 億円)

<売上高>

	12年5月期 上期予想	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
機能化学品	378	346	▲ 32	▲ 8.4
医薬	266	248	▲ 18	▲ 6.9
セイフティシステムズ*	97	99	2	1.8
その他	39	42	3	7.4
連結合計	780	735	▲ 45	▲ 5.8

機能: EP▲11、RC▲6、フィルム▲6、
ポラテクノ▲3、SKT▲5
医薬: 営本▲18(うちGE▲13、LCM▲3)

EP: エポキシ樹脂
RC: 紫外線硬化樹脂
SKT: 上海化耀国際貿易
有限公司
GE: ジェネリック医薬品
LCM: ライフサイクルマネジメント品

<営業利益>

	12年5月期 上期予想	12年5月期 上期実績	増減 金額	%
機能化学品	62	59	▲ 3	▲ 5.4
医薬	52	50	▲ 2	▲ 4.3
セイフティシステムズ*	10	11	1	5.1
その他	9	9	▲ 0	▲ 0.1
消去	-28	-28	0	▲ 0.5
連結合計	105	100	▲ 5	▲ 4.7

売上総利益: ▲18 売上未達による減
販売費 : ◎13 開発費、物流費の減

世界的すきま発想。



2012年5月期業績予想 (平成24年5月期)

2012年5月期下半期 連結損益

世界的すさまじい発想。



(単位:億円)

	11年5月期実績		12年5月期見通		増減	
	下期	年間	下期	年間	下期	年間
売上高	750	1,489	795	1,530	◎ 45	◎ 41
売上品原価	442	882	462	886	▲ 20	▲ 4
%	58.9%	59.2%	58.1%	57.9%	57.9%	
売上総利益	308	607	333	644	◎ 25	◎ 37
販管費	206	399	228	439	▲ 23	▲ 40
営業利益	103	208	105	205	◎ 2	▲ 3
営業利益率	13.7%	14.0%	13.2%	13.4%	13.4%	
営業外損益	1	- 5	0	0	▲ 1	◎ 5
経常利益	104	203	105	205	◎ 1	◎ 2
特別損益	20	9	- 11	- 16	▲ 31	▲ 25
税引前利益	124	213	94	189	▲ 30	▲ 24
法人税等	37	74	34	69	◎ 3	◎ 5
少数株主利益	5	9	4	10	◎ 1	▲ 1
当期純利益	82	130	56	110	▲ 26	▲ 20

年間見通増減	
前回予想	増減
1,620	▲ 90

225	▲ 20
-----	------

230	▲ 25
-----	------

130	▲ 20
-----	------

セグメント別売上高・営業利益

(単位:億円)

<売上高>

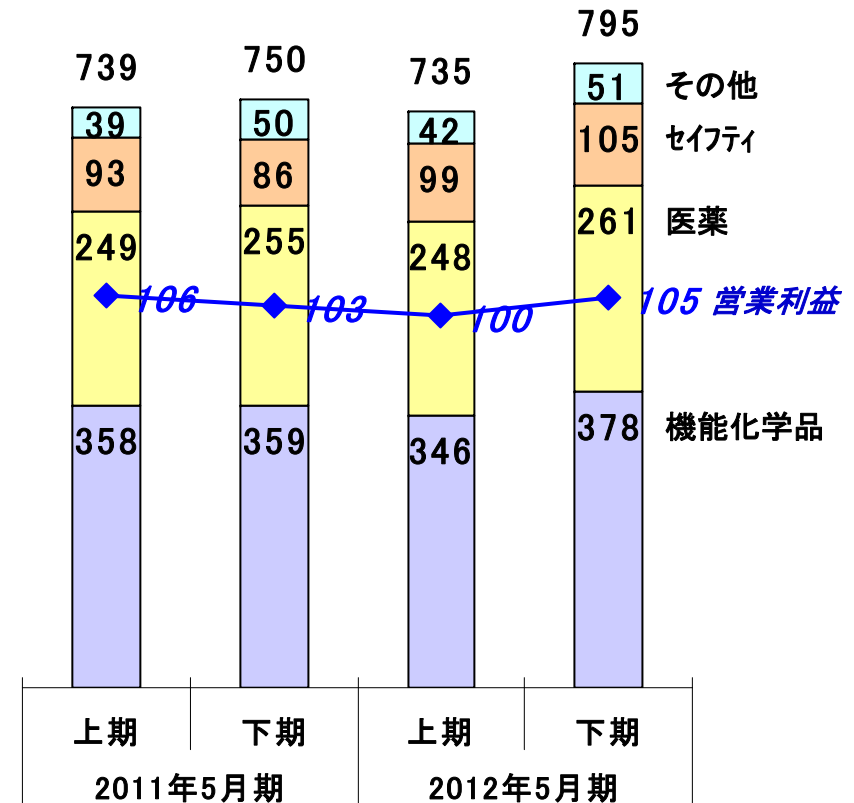
	11年5月期 下期実績	12年5月期 下期見通	増減 金額	%
機能化学品	359	378	19	5.3
医薬	255	261	6	2.4
セイフティシステムズ*	86	105	19	22.2
その他	50	51	1	2.2
連結合計	750	795	45	6.0

各セグメントとも増収で、特に機化、セイフティが伸長し、全体で◎45億円の増収見込み

<営業利益>

	11年5月期 下期実績	12年5月期 下期見通	増減 金額	%
機能化学品	59	66	7	11.0
医薬	53	44	▲9	▲17.6
セイフティシステムズ*	3	14	11	324.2
その他	13	10	▲3	▲22.6
消去	-26	-29	▲3	9.8
連結合計	103	105	2	2.3

売上増に伴い、売上総利益は◎25億円増加するが、販管費が▲23億円増加し、営業利益は◎2億円増に止まる



売上・営業利益推移 機能化学品事業

(単位:億円)

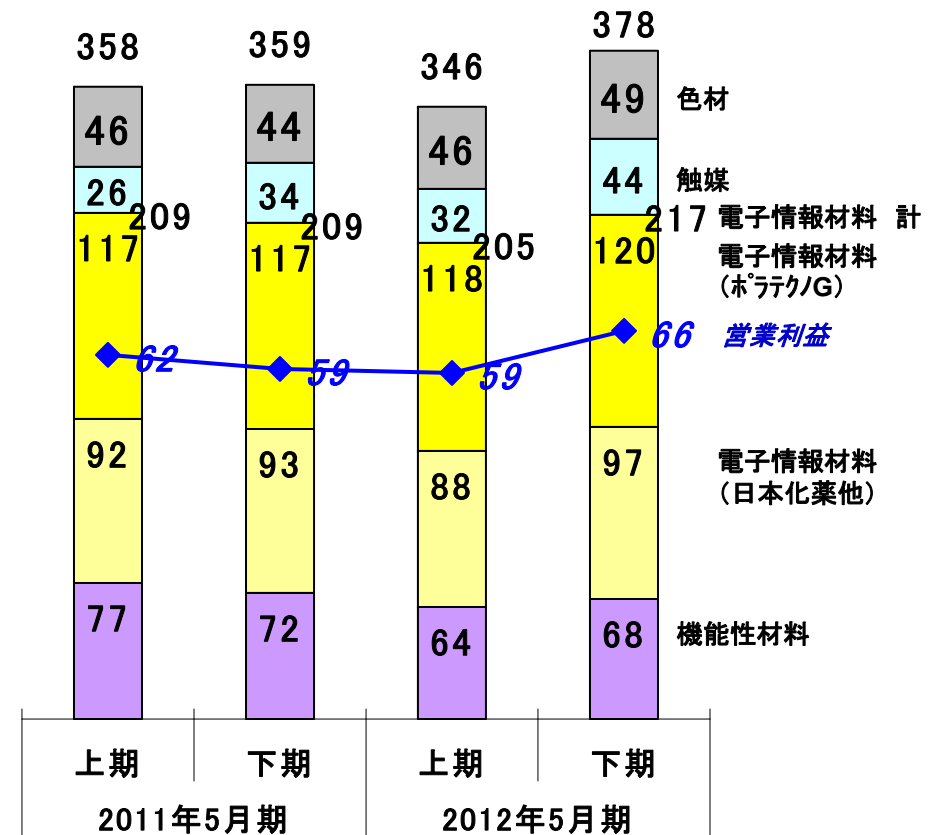
<売上高>

	11年5月期 下期実績	12年5月期 下期見通	増減 金額	%
機能性材料	72	68	▲4	▲5.1
電子情報材料	209	217	8	3.7
日本化薬・他	93	97	4	4.7
ホラテクノG	117	120	3	2.9
触媒	34	44	10	29.5
色材	44	49	5	10.6
売上高合計	359	378	19	5.3

営業利益	59	66	7	11.0
------	----	----	---	------

機能材、電材は12年5月期上を底に上向くが、前同に対し微増減
触媒は、◎10億円の増収で順調に推移する見込み
色材は、中国での拡販により5億円の増収見込み

利益は、販売費の▲7億円増により、◎7億円の増益見込み



売上・営業利益推移 医薬事業

(単位: 億円)

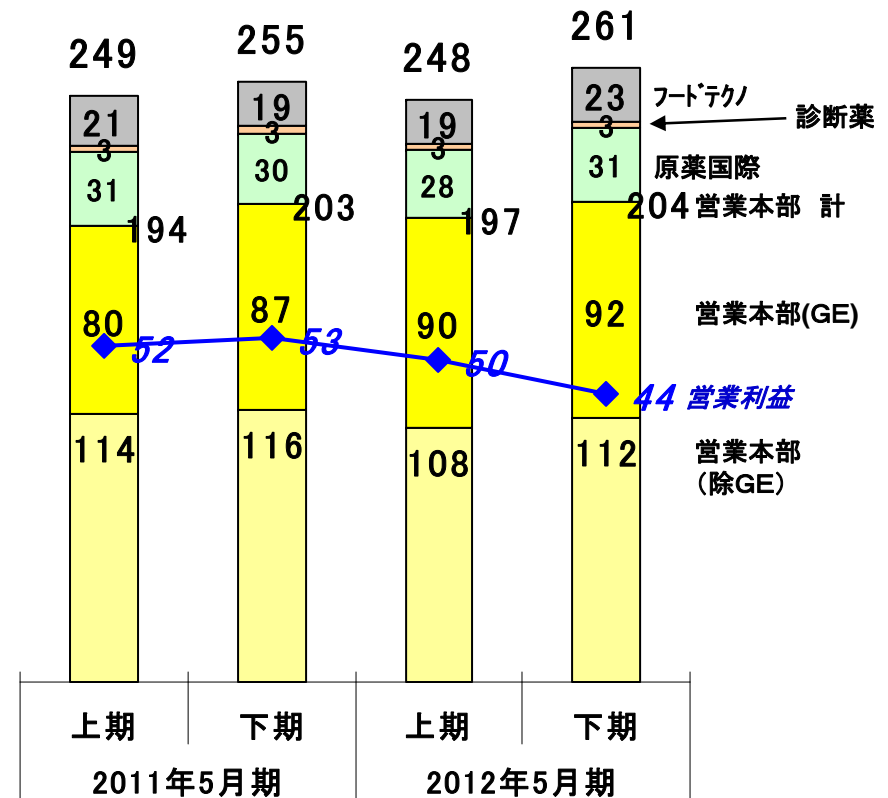
<売上高>

	11年5月期 下期実績	12年5月期 下期見通	増減 金額	%
営業本部	203	204	1	0.6
うちGE	87	92	5	5.9
原薬国際	30	31	1	1.8
診断薬	3	3	0	1.4
フードテック	19	23	4	23.3
売上高合計	255	261	6	2.4

営業利益	53	44	▲ 9	▲ 17.6
------	----	----	-----	--------

営本は、薬価改定の影響▲12億円を織り込み、ほぼ横ばい
 フードテックは、11年5月期下を底に回復し、◎4億円の増収見込み

利益は、薬価改定、販売費の増加▲ 11億円により、▲ 9億円
 の減益見込み



売上・営業利益推移 セーフティシステムズ事業

(単位: 億円)

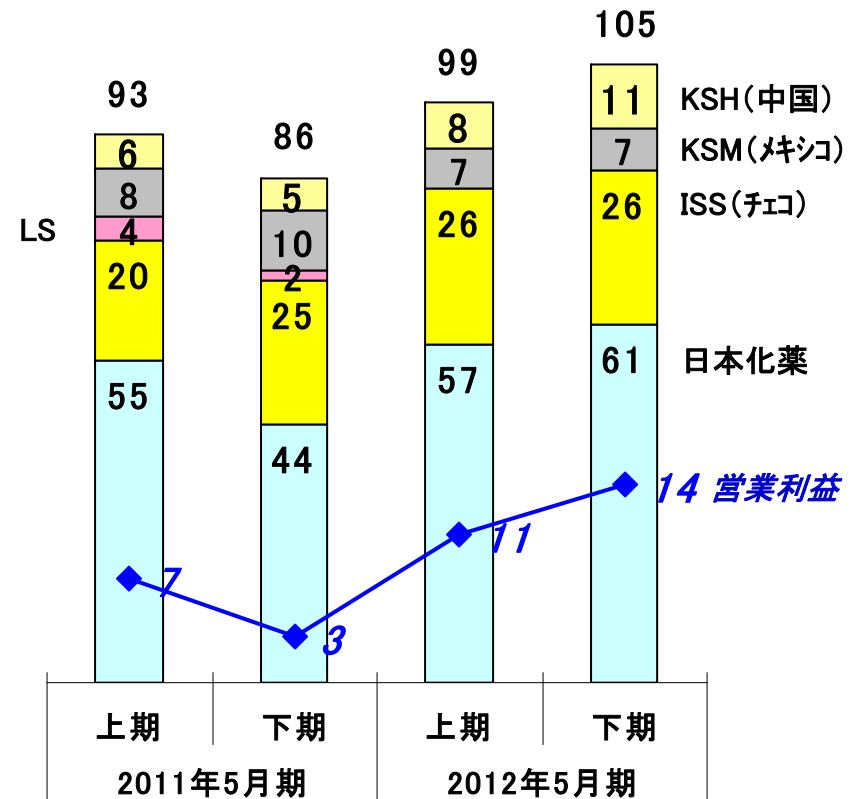
<売上高>

	11年5月期 下期実績	12年5月期 下期見通	増減 金額	%
日本化薬	44	61	17	39.5
ISS(チェコ)	25	26	1	5.3
LS(米)	2	0	▲ 2	▲ 100.0
KSM(メキシコ)	10	7	▲ 3	▲ 32.2
KSH(中国)	5	11	6	101.1
売上高合計	86	105	19	22.2

営業利益	3	14	11	324.2
------	---	----	----	-------

国内は、震災影響のあった11年5月期下を底に、回復基調が続き◎17億円の増収見込み
KSMは底での推移、KSHは着実に増加し、全体では◎19億円の増収見込み

利益は下期14億円で、最高益を更新する見込み



売上・営業利益推移 その他事業

世界的すさまじく発想。



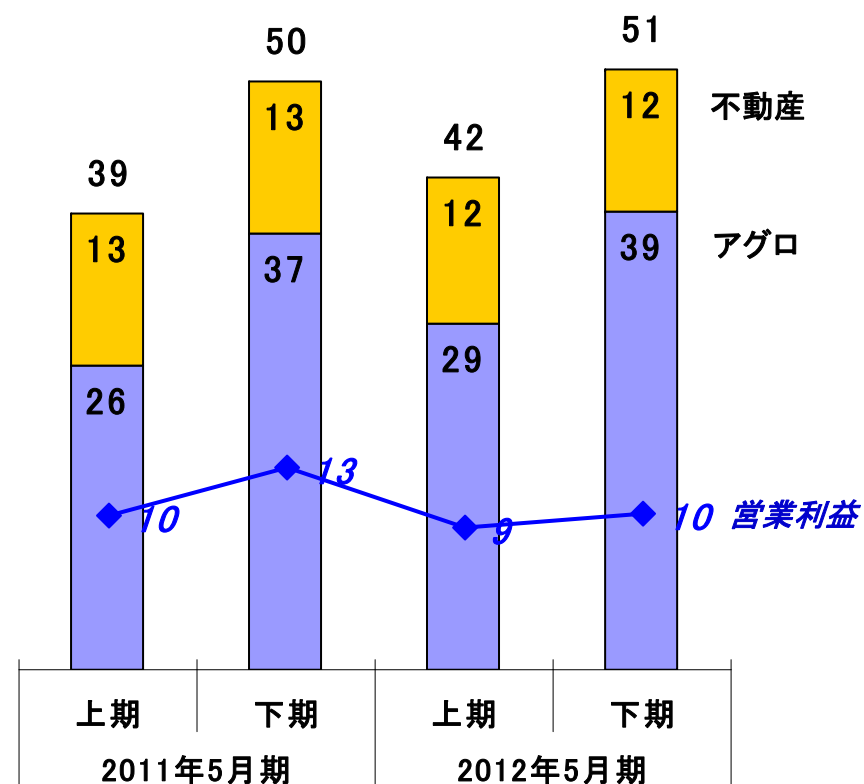
(単位: 億円)

<売上高>

	11年5月期 下期実績	12年5月期 下期見通	増減 金額	%
アグロ	37	39	2	5.2
その他	13	12	▲ 1	▲ 6.4
売上高合計	50	51	1	2.2

営業利益	13	10	▲ 3	▲ 22.6
------	----	----	-----	--------

アグロは、販売費増加により、前同に対し増収減益の見込み



主要会社別売上高

世界的すきま発想。



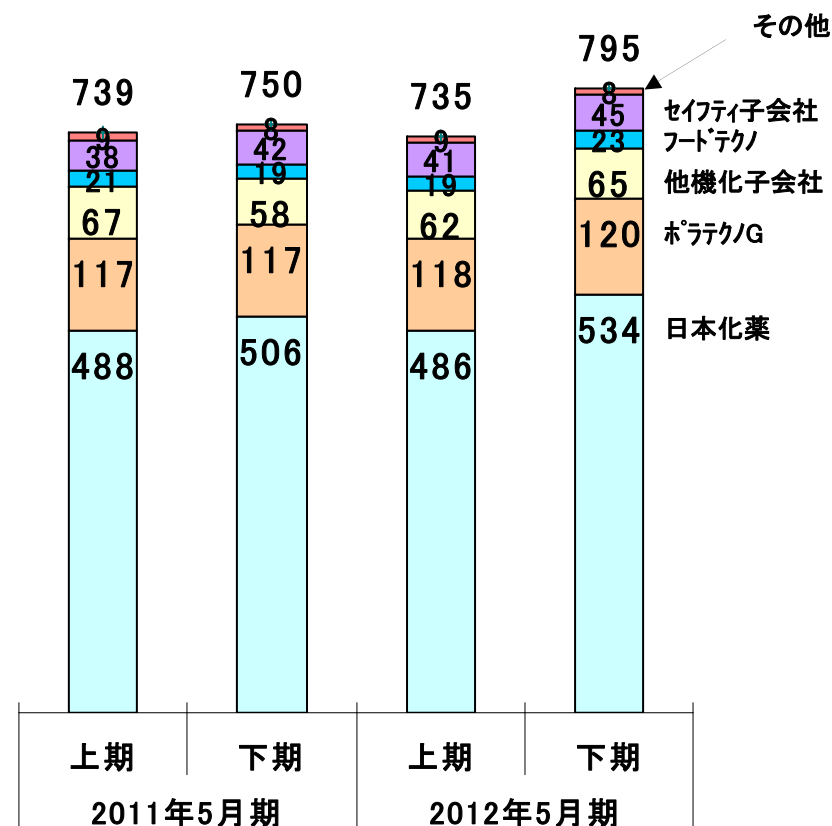
(単位:億円)

<売上高>

	11年5月期 下期実績	12年5月期 下期見通	増減 金額	%
日本化薬	506	534	28	5.6
ポラテクノグループ	117	120	3	2.9
機化子会社	58	65	7	12.0
フードテクノ	19	23	4	23.3
セイフティ子会社	42	45	3	6.7
その他	8	8	▲ 0	▲ 5.2
売上高合計	750	795	45	6.0

日本化薬本体で◎28億円の増収、子会社で◎17億円の増収を見込んでいる

機化子会社:ポラテクノグループを除いた機能化学品事業関連子会社



前年対比

世界的すさまじく発想。



	2012年5月期上期		2012年5月期下期		2012年5月期年間	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
機能化学品	減収	減益	増収	増益	増収	増益
医薬	減収	減益	増収	減益	増収	減益
セイフティシステムズ*	増収	増益	増収	増益	増収	増益
その他	増収	減益	増収	減益	増収	減益
合計	減収	減益	増収	増益	増収	減益

医薬品新製品開発状況 医薬事業

ステージ	開発コード/商品名 (一般名)	剤形または 投与経路	薬効分類 (適応症)	国内開発主体	特徴・その他
				由来	
Phase II	NK012 (高分子ミセル化カンプトセン類)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (乳癌、肺癌、大腸癌、多発性骨髄腫)	自社	高分子ミセル化抗がん剤 日米同時開発
	NK105 (高分子ミセル化パクリタキセル)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (胃癌、乳癌)	自社 共同/ナノキャリア	高分子ミセル化抗がん剤
	NKQ-01 (フェンタニル)	口腔粘膜貼 付剤	癌疼痛治療剤	共同/救急薬品工業 救急薬品工業	癌サポーターケア
	EO9 (アパジゴン)	膀胱内注入 剤	抗悪性腫瘍剤 (膀胱癌再発予防)	自社 スペクトラム(米)	
Phase I	TKN732 (フィルグラスチム(遺伝子組み 換え)製剤)	注射剤	支持療法	共同/興和テバ テバファーマスーティカル(イスラ エル)	バイオシミュラー (バイオ後続品)
	CT-P13 (インフリキシマブ)	注射剤	抗TNF α 抗体モノクローナル抗体製剤	自社 セルトリオングループ(韓国)	バイオシミュラー (バイオ後続品)
Phase I 準備中	CT-P6 (トラスツマブ)	注射剤	抗Her2ヒト化モノクローナル抗体抗悪性腫 瘍剤(乳癌等)	自社 セルトリオングループ(韓国)	バイオシミュラー (バイオ後続品)
臨床試 験	NK938 (ヘパスフィア)	血管塞栓材	多血性腫瘍	自社 ミット・メディカル・システムズ (米)	医療材料
	NK939 (エンホスフィア)	血管塞栓材	多血性腫瘍	自社 ミット・メディカル・システムズ (米)	医療材料

開発ステージは各適応症の中の最も進んだものを記載した

Global "sukima" ideas

